

令和2年度 現地研修会のお知らせ

『特別史跡“水城跡”で古代の土工技術を知る』

～千年以上も前に当時の高度な土工技術を駆使して築かれた“水城跡”を巡ります～



主催：一般社団法人 日本応用地質学会九州支部・九州応用地質学会
共催：一般社団法人 福岡県地質調査業協会

日本応用地質学会九州支部並びに九州応用地質学会では、令和2年度の見学会を下記のとおり実施します。

今年度は、「古代の土工技術を知る」をテーマに、福岡県太宰府市・大野城市・春日市にまたがり築かれた『国の特別史跡“水城跡”』を巡ります。“水城”は、朝鮮半島における白村江の戦いに敗れた倭国(日本)によって、本土防衛の最前線である北部九州に当時の高度な土木技術(版築・壁面石垣・基底部石列・敷粗朶・梯子胴木など)を駆使して664年に造られました。1000年以上前に生きた‘我々’が、どのような考えで築堤箇所を選定したのか、古代と現代の土工技術はどのように異なるのか(または同じ?)などを勉強します。今回は、福岡県立九州歴史資料館の方に講師としてお越し頂き、これまでの発掘調査結果を含む講義と現地での説明を行っていただく予定です。普段携わる事が少ないと思いますので、貴重なお話をうかがえると思います！

学会員並びに協会員のみなさま、お誘い合わせのうえ多数ご参加頂きますようご案内申し上げます。

- 日 時：令和2年12月4日(金) (雨天決行)
- C P D H：4.5pの予定(GE0-Schooling Net 認定プログラム)
- 募集人員：15名(定員になり次第締め切ります。)
- 募集期間：令和2年11月30日(月)
- 参加費：会員1,000円、非会員1,500円
- 集合場所：太宰府市文化ふれあい館(駐車場有り)

○行程および主な内容

- 9:45 現地集合・受付：太宰府市文化ふれあい館実習室 2A
- 10:00～12:00 座学：古代の土工技術を学ぶ
- 12:00～13:30 昼食(こちらで準備いたします)～移動
- 13:30～16:00 現地見学：水城館～東門～西門～JR水城広場～東門(東門付近に駐車して、徒歩で各ポイントを巡ります)
- 16:00 東門 解散

天候により講習内容、スケジュール等は変わる場合があります。

なお、座学は募集人員の2倍以上収容可能な実習室にて行います。また、**各自でマスクを用意していただき、入室前には検温および設置の消毒液で手指の消毒のご協力をお願いいたします。**

現地観察を行いますので、歩きやすい靴、服装でお越しください。



申込方法：申込書に氏名、勤務先、同住所、同電話番号ほかを明記の上、FAX、郵送あるいはE-mailにてお申し込みください。参加費は当日、受付にてお支払いください。なお、ご都合により当日キャンセルされる場合も、申し訳ありませんが下記講座にお振込みをお願いいたします。当日配布します資料をお送りいたします。

申込み先：日本応用地質学会九州支部事務局 TEL；092-511-8981 FAX；092-511-8908 e-mail；kyushu-jseg@f-njg.co.jp 〒815-0031 福岡県福岡市南区清水1-15-18 新日本グラウト工業株式会社 技術営業部内 (担当；碓井敏彦)
○郵便振替口座：01780-7-130199 ○銀行口座：福岡銀行黒門支店 普通口座 1526920
口座名：九州応用地質学会事務局 (郵便・銀行とも同じ)

『特別史跡“水城跡”で古代の土工技術を知る』令和2年度現地研修会 参加申込書

参加者名	フリガナ	
勤務先	住所	〒
	TEL	
	FAX	
	E-mail	
保険加入 必要情報	ご自宅住所	〒
	TEL	
	携帯TEL	当日連絡が取れるご本人の携帯電話番号をご記入ください
	生年月日	昭和・平成 年 月 日 (歳)
	血液型	型